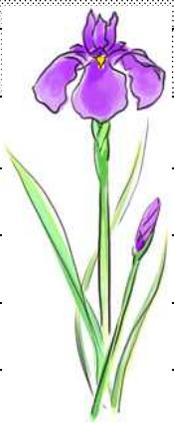


○6月の主な行事予定

日	曜	絵	主な行事
1	土		
2	日		
3	月	○	⑥生徒会専門委員会
4	火	○	
5	水	○	総体壮行会
6	木	○	歯科検診（1年）
7	金	○	
8	土		中部ブロック総体
9	日		中部ブロック総体
10	月	○	
11	火	○	
12	水	○	木曜日課 耳鼻科検診（1-1、2組）
13	木	○	水曜日課
14	金	○	
15	土		中部ブロック総体（水泳）
16	日		
17	月	○	⑥月3
18	火	○	
19	水	○	耳鼻科検診（1-3～7組）
20	木	○	
21	金	○	
22	土		中部ブロック総体（卓球）
23	日		中部ブロック総体（卓球）
24	月	○	⑥月4 古紙回収
25	火	○	金曜日課 古紙回収
26	水	○	期末テスト
27	木	○	期末テスト
28	金	○	期末テスト 生徒会専門委員会
29	土		
30	日		



☆7月の主な行事
6日・7日・13日・14日・20日・21日：県総体
6日・13日：通信陸上 16日・17日古紙回収
19日：1学期終業式



☆体育祭☆

体育祭の練習も比較的順調に行うことができました。体育祭当日の雨も心配されましたが、みんなの願いが天に通じたのか晴れ時々曇りという絶好の運動会日和となりました。どのクラスも力を合わせ、一生懸命に頑張り、楽しい体育祭を行うことが出来ました。きっと各クラスの絆は深まったと思います。

《子どもの声》

正直めちゃくちゃ感動したし、めちゃくちゃ楽しかったです。リレーもフライシートも1位になれなくて悔しかったです。でも、それ以上に楽しんでできました。私はリレーの時、走る人が半分ぐらいまで来た時、みんなが一生懸命走っている姿に感動して、少し泣いてしまいました。どんなにけがをしても、こけても、みんな最後まであきらめずに走りきる姿に、とても感動しました。順位がどんなだったとしても、笑顔でやりきる姿は1位だと思いました。城西祭（体育の部）、1年目は楽しく終えることができました。来年も楽しみだし、最後まで頑張ろうと思います。めちゃくちゃ最高の1日でした。ありがとうございました。

【体育祭の様子です。】



【石の上にも三年】

「石の上にも三年」ということばを聞いたことがありますか。これは「ダルマ」の愛称で有名な達磨大師が人々に石の上に三年間座り続けることを約束し、三年間座り続け、ついにその石を温めたという話からできたことばです。

「三年間」。一言で終わってしまう短いことばですがその間には雨の日も風の日も照りつける日も雪の日もあり、いくら達磨大師がまん強い人だと言っても、一歩も動かず座り続けることは並たいていなことではなかったと思います。

雨風に打たれながら大師は考えたことでしょう。

「足が痛い」「お腹がすいた」「なぜこんな所に座っているのか」「けれど今やめてしまってもは人々に『どんなことでも必ず成し遂げることができる』ということに分からせることができない」

三年間一歩も動かず座り続けた大師の足は、感覚がなくなり、しまいには立てないくらい痛めたそうです。それでも大師は座り続けました。人々に教えるために。人々と交わした約束を守るために。

こうして大師は自分がたった一度口にすることをやり通し、できるはずがない。とばかりにしていた人々の心を動かしたのです。

みなさんはこの達磨大師のことをどう思いますか。

みなさんにもちょうど達磨大師と同じように「三年間」という時間が与えられています。「三年間」は決して短くはありません。しかし、学習でも部活動でも生活でも、自分が最初に決めた目標を貫くことは、はたから見ればたやすく見えても、いざ自分が首を突っ込むととても難しいものです。時には家族や友人の協力も必要でしょう。けれど一番大切なのは、“やり抜くぞ”と思う本人の強い意志です。誰も代わりをやってはくれません。自分で立てた目標は自分でやり通すしかないのです。つらいことも苦しいことも様々な誘惑もたくさんあるでしょう。でも、それを乗り越え最後までやり抜いてこそ素晴らしい喜びもあるのです。そして何より三年間一つのことをやり通すその「努力」こそが、大きな力となるのです。

さあ、卒業のゴールに向かってそれぞれの道を・・・。

初心貫徹。初心忘れることなかれ！



